

Case Study

# ダイナーゼ 模倣品対策およびトレーサビリティ プログラム



## ダイネーゼ 模倣品対策およびトレーサビリティ プログラム

### ダイネーゼの課題について

顧客がダイネーゼの正規アパレルおよび装備の品質、性能、安全性に対して完全な信頼を寄せられることが、ブランドの理念にとって極めて重要であった。

1972年にリノ・ダイネーゼによって設立されたダイネーゼは、革新と人間工学を通じて、ダイナミックなスポーツにおける安全性の向上と普及の最前線に立ち続けてきました。

パフォーマンスと安全性へのこだわりは、やがてダイネーゼをオートバイ分野だけにとどまらない領域へと拡大させることとなりました。当初はモーターサイクル愛好家の定番として始まった事業は、着実に拡大し、サイクリング、スキー、乗馬、セーリングといった分野へと広がっていきました。ダイネーゼは、顧客に高品質な製品を提供できる信頼のブランドとして頭角を現しました。しかし、悪質な業者もこれに目をつけ始め、やがて偽造品がサプライチェーンに流入する事態となりました。これにより、ダイネーゼの忠実な顧客の安全と信頼が脅かされ、ブランドの価値低下や収益の損失につながる事態を招いてしまいました。

### ビジネス上の課題 - OpSecこそが解決策

世界初のテクニカルレーシングスーツを生み出した創造力を持つダイネーゼの革新は、そこで止まることはありませんでした。その後、同ブランドからはバックプロテクター、保護用ニースライダー、コンポジットアーマーなどが次々と登場しました。同社の革新的な製品「D-air®」は、インテリジェントシステムが危険な状況を検知するとエアバッグを展開する、モーターサイクリスト向けに開発された保護技術プラットフォームです。このような最先端の素材は容易に再現できるものではなく、欠陥のある模倣品を購入した場合、購入者の健康と安全は大きな危険にさらされます。ダイネーゼは、この問題に対する解決策を求めて、早々にOpSecに協力を求めました。

OpSecが実施した初期のオンラインブランド保護分析により、ダイネーゼが直面している偽造品に関する課題がすぐに明らかになりました。製品に認証セキュリティ機能が組み込まれておらず、ラベルも貼られていなかったため、顧客による真贋の確認は困難でした。

さらに、並行輸入、潜在的な「サードシフト」、および未申告の製造事例も確認されました。包括的なオンラインブランド保護プログラムを実現するには、ブランド保護チームと顧客が本物と偽物を容易に区別できる効果的な手段が必要不可欠でした。

ダイネーゼは、グローバルなサプライチェーンの可視化を実現しつつ、顧客が自信を持って正規品を認証・登録できるソリューションを必要としていました。顧客がダイネーゼの正規アパレルや装備の品質、性能、安全性に完全な信頼を寄せられることは、ブランドの理念にとって極めて重要でした。

ソリューションのすべての要素が、実店舗とデジタル空間の両方において、既存のブランドデザインやメッセージを補完するだけでなく、さらに強化することが不可欠でした。



### ダイネーゼ 真正性および トレーサビリティ プログラム

ダイネーゼの経営陣とOpSecの専門家が共同で開発したこのソリューションは、製造業者から消費者に至るまでのサプライチェーン全体を通じて、ダイネーゼ製品の安全性を確保し、品質を向上させ、保護するための3つの主要な取り組みを組み合わせました：

- 製品の真正性確認とブランド価値の向上 - 本ソリューションの中核となるのは、妥協のない光学認証機能を提供するOpSec社のOVD（光学可変デバイス）セキュリティ技術です。OpSec社は、真正性証明書、ハンガータグ、パッケージラベル、縫い付けラベルなど、幅広い製品を提供します。これらのソリューションにより、正規品と偽造品を容易に見分けることが可能となり、ダイネーゼブランドの保護と価値向上に貢献します。
- 消費者エンゲージメントと情報提供 - QRコードをスキャンするだけで、消費者は製品の真正性や製品情報を直接確認し、製品の保証登録を行うことができます。これは、OpSec® InSightプラットフォーム（独自の製品ライフサイクル管理プラットフォーム）と、ダイネーゼのオンラインプラットフォームとのリアルタイムな連携によって実現されます。この連携により、トレーサビリティの確保とダイレクトマーケティング活動の両方の目的で、貴重な消費者情報が収集されます。
- サプライチェーン管理と製品のトレーサビリティ - InSightプラットフォーム内で一意の識別子（UID）の利用および流通パターンを導入することで、ダイネーゼはメーカーから販売店、消費者に至るまでのグローバルなサプライチェーンを可視化できるようになり、あらゆる「サードシフト」の活動を的確に把握できるようになります。

このソリューションの核心をなすのは OpSec社のOVD（光学可変デバイス）セキュリティであり、妥協のない光学認証機能を提供します。

製品の真正性  
確認

+

ブランド価値  
の向上

+

消費者エン  
ゲージメント

+

サプライチェーン・  
マネジメント



### 製品の真正性確認とブランド 価値向上

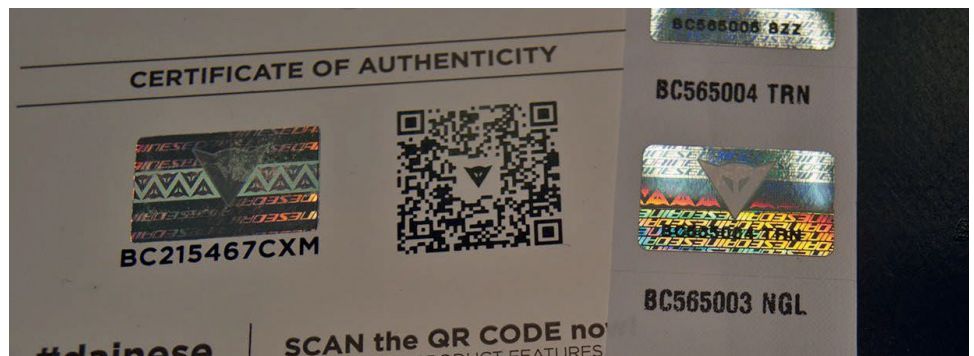
OpSecは、光学セキュリティ分野における数十年にわたる実績を活かし、顕在的、潜在的、および鑑識レベルの複数のセキュリティ機能を網羅した独自のOVDを開発しました。

このOVDは、UIDおよび特定の製品情報と共に、以下のブランド製品に組み込まれました：

- 真正性証明書
- 粘着ラベル
- ハングタグ
- 「ティア・アンド・ソー」ラベル（アパレル製品やヘルメットに直接縫い付けられる）

「ティア・アンド・ソー」ラベルにUIDを組み込むことで、ハングタグが取り外された後でも、保証請求管理のために製品が正規品であることを確認できるという追加の利点が得られます。

OpSecは、30年以上にわたる光学セキュリティ分野での経験を活かし、独自の光学可変デバイスを開発しました。



## 消費者エンゲージメント & 情報

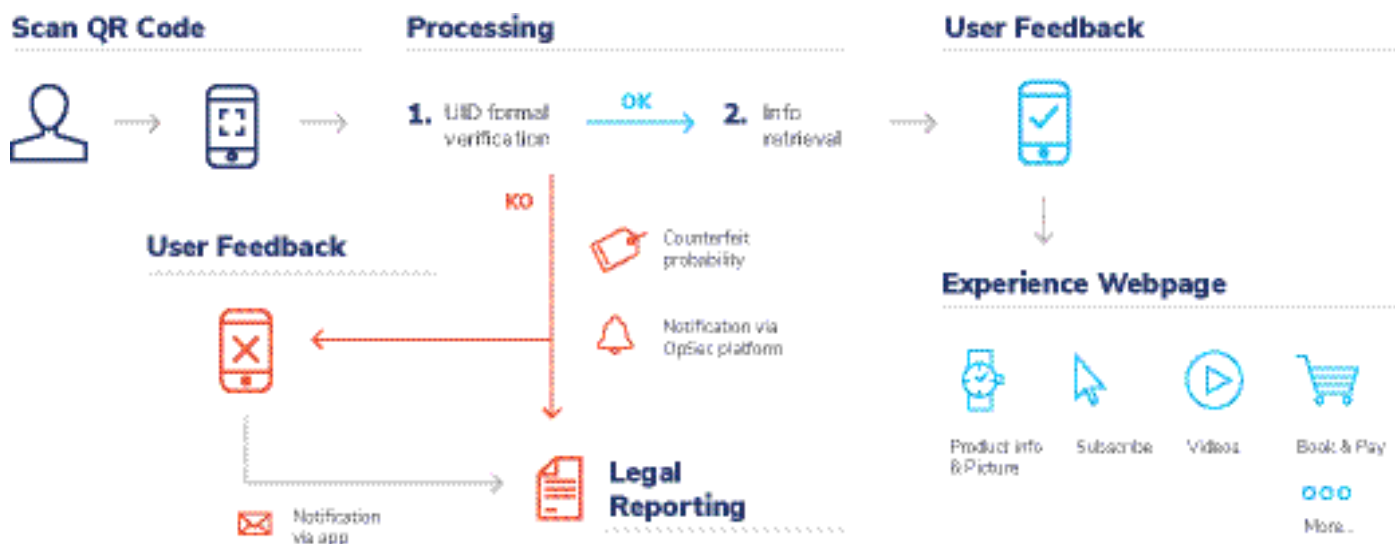
ダイネーゼにとって、消費者とのエンゲージメントを強化することは、重要なビジネス上の課題の一つでした。これにより、ダイネーゼは顧客インサイトを獲得し、ブランドロイヤルティを高め、収益機会を最大化することが可能になりました。ブランド保護戦略全体に「Consumer InSight」モジュールを導入したことが、この目標達成に貢献しました。各ハングタグやラベルに付いた固有のQRコードにより、消費者はモバイル端末を利用して、次のような方法でブランドとの関わりを深めるよう促されました：

- 正規品の認証
- 製品機能の確認
- 製品保証の登録および適用可能な場合の保証期間延長

これにより、ダイネーゼは以下のことが可能になります：

- 消費者情報の取得
- 具体的かつ直接的な一般マーケティング活動の実施
- サプライチェーンを通じた製品の完全な追跡

未検証のUIDの認証を試みたり、同じUIDに対して複数回認証を試みたりすると、偽造品アラートが発生し、執行担当者が徹底的な調査を行うための手がかりとなります。



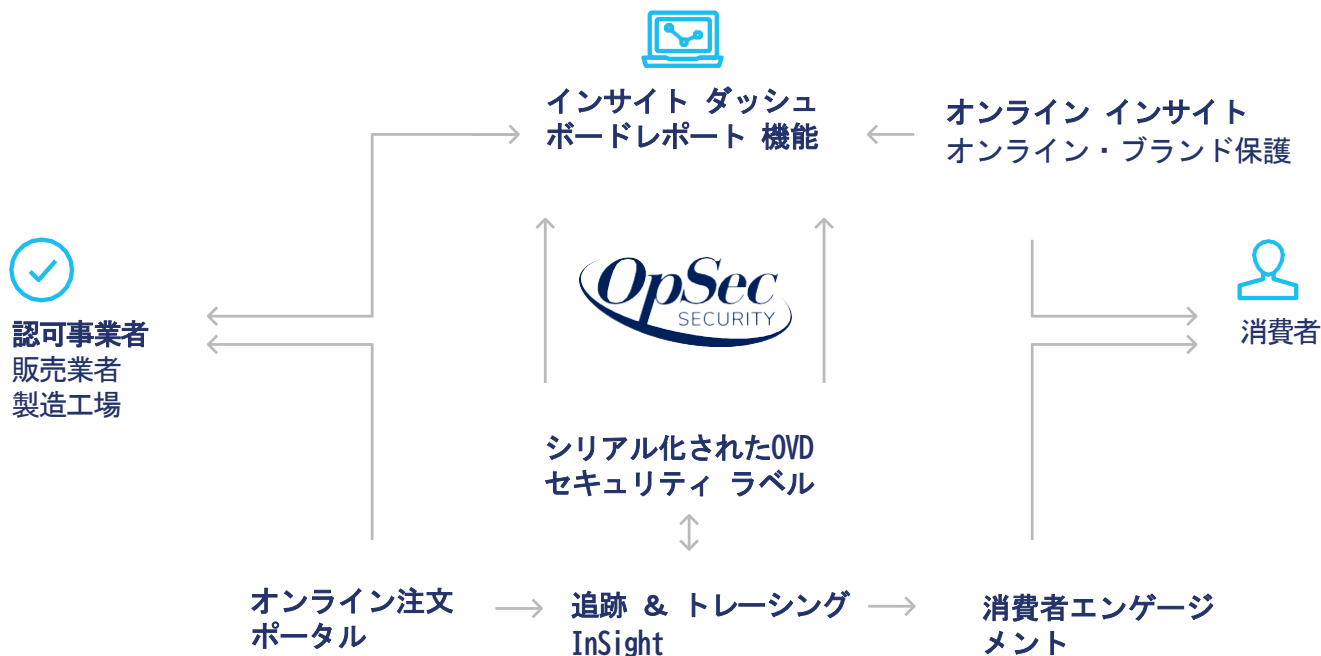
## サプライチェーン マネジメント & 製品 トレーサビリティ

また、ダイネーゼはOpSec® TrackおよびOpSec® Traceを導入し、サプライチェーン全体における個々の製品の動向を完全に可視化することで、製品の流用を最小限に抑え、その発生源を即座に特定できるようにしました。

OpSecとダイネーゼは協力し、重要な製品、製造、サプライチェーン、および注文情報を一元的に連携させました。これにより、これらのデータを固有のInSight ID番号に紐付けることが可能になりました。

このプロセスにより、ダイネーゼはグローバルな調達および製造サプライチェーンに対して詳細な管理と可視性を確保できるようになり、製造効率の測定、廃棄物・スクラップの削減、そして継続的改善のための標準化された指標の確立が可能になりました。

OpSecのInSightおよびダイネーゼのプラットフォームを通じて、ダイネーゼの製品は製造業者から販売店、そして消費者まで追跡され、ダイネーゼはあらゆる「サードシフト」活動を対象にすることができます。





## ダイネーゼへの投資と成果

OpSecの専門家チームが開発した、真正性およびトレーサビリティを統合したプログラムは、大手スポーツウェア企業が直面する多くの課題に対するターンキーソリューションを提供します。

この包括的なOpSecソリューションは、ダイネーゼ製品に光学技術を用いたホログラムを組み込んだ、ブランド価値を高める高品質な真正性証明書やハンガータグを提供することで、偽造品対策に根本的に貢献します。このソリューションは、販売店や消費者の目から見たブランド価値の向上と保護を支援します。

このシステムにより、ダイネーゼの経営陣、取締チーム（税関）、販売店、そしてエンドユーザーは、個々の製品の真正性を確認し、ブランド保護を確保するとともに、偽造品を特定することが可能になります。

さらに、このソリューションは消費者に「正規品を購入する」よう促し、モバイル端末を通じてブランドと直接関わる機会を提供することで、ダイネーゼと消費者の双方により大きな力と安心感をもたらします。

最後に、このシステムにより、製品をメーカーから販売店、そして消費者まで追跡することが可能になります。高度な透明性と可視性により、ダイネーゼは製造およびサプライチェーンプロセス全体を管理し、世界中のどこで取引されている違法製品であっても特定できるようになります。



## About OpSec

OpSec Securityは、ブランドのセキュリティと保護において世界をリードする企業です。

ブランド保護技術の分野で数十年にわたり業界を牽引してきたOpSecは、ブランドおよび文書のセキュリティを完全に統合したソリューションを提供するトッププロバイダーへと成長しました。当社は、企業や政府機関に対し、ブランドの品質、評判、信頼性を確保するための多様なソリューションを提供しています。

OpSecは、オンラインブランドおよびデジタルコンテンツ保護の分野における革新のリーダーであり、偽造、海賊版、不正使用に対するエンドツーエンドの保護策をクライアントに提供しています。私たちは絶えず革新を続け、増え続ける脅威に対応するための、より高度な手法を模索しています。偽造業者や海賊版業者、その他の悪意ある者たちが、お客様のブランドを傷つけるためにますます巧妙な手段を用いる中でも、私たちはブランド保護の技術を向上させる努力を決して止めません。

For more information, visit [www.opsecsecurity.com](http://www.opsecsecurity.com)



[www.opsecsecurity.com](http://www.opsecsecurity.com)